

プログラム

会長講演

会長講演

8月23日(土) 11:20～12:00 A会場

座長：田原 英一（公立法人福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

PL 漢方Next Stage ～基礎と臨床の融合～

中島 正光

広島国際大学薬学部生薬漢方診療学部門／国立病院機構呉医療センター漢方診療科

特別講演

特別講演1

8月23日(土) 13:30～14:50 A会場

座長：松田 久司（京都薬科大学）

高山 真（東北大学病院総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科））

研究者のためのシーズを探せ

SL1-1 山本巖医学から観えてくる「気・血・水 異常」の全貌と治法

山方 勇次

医療法人勇山会山方内科医院

SL1-2 診療所で見つけた研究の種「Osler病と黄連解毒湯」

橋本 直樹^{1,2,3}、久保 恵^{2,4}、光野 彩子^{2,3,5}、中島 正光^{2,3,6}

¹北広島町八幡診療所、²呉医療センター漢方診療科、³太田川病院漢方診療センター、⁴久保整形外科内科、

⁵津田産婦人科クリニック、⁶広島国際大学薬学部生薬漢方診療学講座

SL1-3 漢方医薬学に眠る解決すべき研究課題としての再煎「香気分析による再煎の意義の解明

阿部 和希、中島 正光

広島国際大学薬学部

特別講演2

8月24日(日) 9:20～10:20 B会場

座長：早川 芳弘（富山大学和漢医薬学総合研究所）

SL2 複数生薬を組み合わせるとなぜ異なる有効な効果が出現するのか－薬効物質の「積重作用」と「毒性分散効果」理論の証明実験について

蔡 少青

北京大学薬学院

特別講演3

8月24日(日) 11:00～11:45 A会場

座長：中島 正光 (広島国際大学薬学部生薬漢方診療学部門／国立病院機構呉医療センター漢方診療科)

SL3 Bridging Big Data, Bench and Bedside: Integrative Chinese and Western Medicine for Cancer Treatment in Taiwan

Hung-Rong Yen^{1,2,3}

¹School of Chinese Medicine, College of Chinese Medicine, China Medical University, Taichung, Taiwan

²Chinese Medicine Research Center, China Medical University, Taichung, Taiwan

³Division of Integration of Chinese and Western Medicine, Department of Chinese Medicine, China Medical University Hospital, Taichung, Taiwan

受賞講演

学会賞受賞講演

8月23日(土) 15:05～15:35 A会場

座長：小松 かつ子 (富山大学和漢医薬学総合研究所)

神経変性疾患の治療薬開発を目指した和漢薬研究

東田 千尋

富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域

学会奨励賞受賞講演

8月23日(土) 15:35～15:55 A会場

座長：能勢 充彦 (名城大学薬学部生薬学研究室)

漢方薬の安全かつ適正な使用を志向した医療用防風通聖散エキス製剤中のセンノシドA, Bの定量

井口 巴樹

東京薬科大学薬学部漢方資源応用学教室

シンポジウム

シンポジウム1(漢方と最新科学の融合①)

8月23日(土) 9:00～11:10 A会場

座長：本間 真人 (筑波大学医学医療系臨床薬剤学)

鍋島 茂樹 (福岡大学医学部総合診療学)

コーディネーター：吉野 鉄大 (慶應義塾大学医学部漢方医学センター)

腸内細菌叢が拓く漢方薬作用機序の新たな理解

S1-1 ガットフレイル：その概念と対策、漢方薬の可能性も含めて

内藤 裕二

京都府立医科大学大学院生体免疫栄養学講座

S1-2 漢方薬による免疫応答の調節－腸内細菌叢を介した作用メカニズム－

佐藤 尚子

理化学研究所生命医科学研究センター空間免疫制御理研ECL研究ユニット

S1-3 和漢薬による腸内細菌叢を介した糖代謝改善作用

藤坂 志帆

富山大学学術研究部医学系第一内科

S1-4 腸内細菌叢は漢方薬の有用性を紐解く端緒となる

高山 健人

昭和医科大学薬学部天然医薬治療学部門

S1-5 偽アルドステロン症発症に対する腸内細菌の役割

吉野 鉄大¹、迫田 凌太²、石内 勘一郎²、小川 恵子³、南澤 潔⁴、渡辺 賢治¹、
並木 隆雄⁵、牧野 利明²

¹慶應義塾大学医学部漢方医学センター、²名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野、

³広島大学病院漢方診療センター、⁴亀田総合病院東洋医学診療科、⁵千葉大学病院和漢診療科

シンポジウム2 (漢方と最新科学の融合②)

8月23日(土) 9:10～11:10 B会場

座長：恵紙 英昭 (久留米大学医療センター／先進漢方治療センター)

儀濱 洋一郎 (東京理科大学薬学部)

コーディネーター：五十嵐 信智 (星薬科大学生体分子薬理学研究室)

水毒治療への挑戦

S2-1 朝起きが苦手なフクロウ型体質の病因と実践的漢方治療

恵紙 英昭

久留米大学医療センター先進漢方治療センター

S2-2 アクアポリンで読み解く伝統 ～水代謝制御の分子基盤と新展望～

五十嵐 信智

星薬科大学生体分子薬理学研究室

S2-3 水毒と循環器疾患：五苓散の多面的作用と治療の可能性

小倉 圭介

株式会社ツムラ研究開発本部ツムラ漢方研究所漢方研究三部基礎研究G

S2-4 五苓散の薬理作用とアクアポリン水チャネルの密接な関係

儀濱 洋一郎、村上 一仁

東京理科大学薬学部

シンポジウム3 (漢方と最新科学の融合③)

8月23日(土) 16:05～18:05 A会場

座長：牧野 利明 (名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野)

貝沼 茂三郎 (富山大学医学部和漢診療学講座)

コーディネーター：渡辺 拓也 (福岡大学薬学部臨床疾患薬理学教室)

漢方・食品による心身の老化へのアプローチを科学する

S3-1 漢方薬は認知症のBPSDにどのように作用するかー神経・行動レベルでの基礎的検討

渡辺 拓也、岩崎 克典

福岡大学薬学部臨床疾患薬理学研究室

S3-2 生薬・真珠が示す記憶障害抑制作用と抗老化作用

長谷川 靖

室蘭工業大学院・しくみ解明系領域

- S3-3 認知症ゼロ社会に向けた認知症予防アンチエイジング食品の開発
梅田 知宙^{1,2}、酒井 亜由美^{1,2}、重森 慶子¹、松田 和則²、中田 國夫³、中島 良太³、
山名 慶³、富山 貴美^{1,2}

¹大阪公立大学大学院医学研究科老化・認知症制御学、²セレプロファーマ株式会社、³帝人株式会社

- S3-4 フレイルと人参養栄湯-老化モデルマウスおよびゼブラフィッシュを用いて
乾 明夫

鹿児島大学大学院漢方薬理学

シンポジウム4 (第10回次世代を担う若手研究者の会との合同シンポジウム)

8月24日(日) 9:00～10:50 A会場

オーガナイザー：今 理紗子 (星薬科大学学生体分子薬理学研究室)

渡辺 拓也 (福岡大学薬学部臨床疾患薬理学教室)

和漢薬研究のフロンティア・ライン ～研究から市場へ、若手研究者の挑戦～

- S4-1 漢方製剤の品質保証体制の構築とその重要性
池田 利央、佐々木 宏徳、石丸 順之、豊嶋 貴弘

株式会社ツムラ研究開発本部 CMC 開発研究所

- S4-2 植物のちからで社会の健康課題を解決するーラフマ抽出物の機能性食品開発ー
小林 夕希子

株式会社常磐植物化学研究所

- S4-3 ロート製薬の研究ビジョンと、食品事業における開発事例のご紹介
塚本 恒星¹、深田 一剛¹、関井 由起子¹、小倉 千晶¹、石堂 圭一²、笹川 由香²、
墨田 康男^{1,2}

¹ロート製薬株式会社内服薬・食品開発部、²エムジーファーマ株式会社

シンポジウム5 (漢方と最新科学の融合④)

8月24日(日) 13:40～15:00 B会場

座長：日向 須美子 (北里大学薬学部東洋医学総合研究所漢方臨床研究室)

野上 達也 (東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域)

コーディネーター：伊藤 直樹 (北里大学薬学部附属東洋医学総合研究所)

漢方の科学的解明への挑戦

- S5-1 うつに対する香蘇散の薬効発現機序解明への挑戦ー脳内炎症制御の可能性ー
伊藤 直樹

北里大学薬学部附属東洋医学総合研究所漢方臨床研究室

- S5-2 便秘治療における大黃含有漢方薬の再評価ー瀉下作用の科学的解析と臨床応用への展望ー
今 理紗子

星薬科大学学生体分子薬理学研究室

- S5-3 和漢薬研究が拓く抗認知症戦略
東田 千尋

富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域

臨床研究ワークショップ

臨床研究ワークショップ

8月23日(土) 16:05～18:05 B会場

漢方医学の臨床研究ワークショップ アップデートして学ぼう

【全体講演】 会場：4F R404 講義室 (B会場)

講師：高山 真（東北大学病院総合地域医療教育支援部(総合診療科・漢方内科)）

【ビギナーコース（初級）】 会場：4F R404 講義室 (B会場)

講師：高山 真（東北大学病院総合地域医療教育支援部(総合診療科・漢方内科)）

野上 達也（東海大学医学部医学科専門診療学系漢方医学領域）

【アドバンスコース（中級）】 会場：4F R403 講義室

講師：並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院予防医学センター）

畝田 一司（福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

吉野 鉄大（慶應義塾大学医学部漢方医学センター）

稲葉 洋介（千葉大学大学院医学研究院臨床研究・治療評価学）

高橋 康平（千葉大学医学部附属病院臨床試験部生物統計室）

協賛：一般社団法人日本漢方医学教育振興財団

ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1

8月23日(土) 12:20～13:20 B会場

座長：山岡 傳一郎（松山記念病院精神科）

LS1 排尿痛に対する猪苓湯の可能性

武井 実根雄

原三信病院泌尿器科

共催：株式会社ツムラ

ランチョンセミナー2

8月24日(日) 12:00～13:00 B会場

座長：康永 秀生（東京大学大学院医学系研究科臨床疫学・経済学）

LS2 がん悪液質と加齢性筋萎縮に対する人參養栄湯の可能性 – 支持療法としての応用と高齢社会への展望 –

大澤 匡弘

帝京大学薬学部臨床薬学講座薬効解析学研究室

共催：クラシエ薬品株式会社

医師・薬剤師のための実践漢方教育講座

医師・薬剤師のための実践漢方教育講座 1

8月24日(日) 10:25～11:45 B会場

座長：並木 隆雄（国際医療福祉大学成田病院予防医学センター）

森川 敏生（近畿大学薬学総合研究研究所）

コーディネーター：安藤 広和（金沢大学医薬保健研究域薬学系）

薬草の取り扱い：食薬区分および違法・有毒植物の制度と実務

PETM1-1 食薬区分を理解して薬草を楽しむ

古平 栄一，石川 寛，深田 祐輔，小林 義典

北里大学薬学部附属薬用植物園

PETM1-2 違法植物の現状と地域連携型ワークショップに関する話題

北村 雅史¹、横川 貴美¹、山室 匡史²

¹城西大学薬学部、²警察庁科学警察研究所

PETM1-3 身近な植物を知る－薬用植物から有毒植物－

安藤 広和

金沢大学医薬保健研究域薬学系

協賛：一般社団法人日本漢方医学教育振興財団

医師・薬剤師のための実践漢方教育講座 2

8月24日(日) 13:40～15:00 A会場

座長：川添 和義（昭和医科大学薬学部）

新沢 敦（にいがわ内科・漢方クリニック）

コーディネーター：川添 和義（昭和医科大学薬学部）

薬能を活かした実践漢方教育と治療戦略

PETM2-1 生薬の薬能と処方薬の薬能

西本 隆

医療法人社団岐黄会西本クリニック

PETM2-2 薬能から方剤を理解し、戦術を練る－小青竜湯を例にして－

木村 豪雄

桜十字福岡病院漢方内科

PETM2-3 生薬の働きから処方を理解する漢方教育について

川添 和義

昭和医科大学薬学部

協賛：一般社団法人日本漢方医学教育振興財団

座長：坂田 雅浩 (平井外科胃腸科医院)

堀江 一郎 (山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部生体防御学分野)

コーディネーター：坂田 雅浩 (平井外科胃腸科医院)

気血水と炎症へのアプローチ

PETM3-1 臨床に即した「気」の実践的概念

坂田 雅浩

平井外科胃腸科医院／国立病院機構福山医療センター

PETM3-2 漢方医学における「血」の異常とその臨床的意義

吉永 亮

飯塚病院東洋医学センター漢方診療科

PETM3-3 舌から読み解く水毒の漢方治療

宮本 信宏

出雲漢方クリニック

PETM3-4 『炎症』について = 慢性炎症を中心に =

新井 吉秀^{1,2}

¹漢方誠芳園薬局、²山本巖流第三医学研究会

協賛：一般社団法人日本漢方医学教育振興財団

口頭発表

★：優秀発表賞エントリー

口頭発表1

8月23日(土) 9:10～10:10 C会場

座長：楊 熙蒙 (富山大学和漢医薬学総合研究所)

渡り 英俊 (富山大学附属病院和漢診療科)

○1-1 ★ 蒼朮およびその有成分はステロイド薬によるサイトカイン産生抑制作用を亢進する

○國澤 亜希¹、村上 一仁¹、羽田 紀康²、磯濱 洋一郎¹

¹東京理科大学薬学部応用薬理学研究室、²東京理科大学薬学部生薬学研究室

○1-2 ★ 葛根湯および麻黄湯のライノウイルスに対する初期防御メカニズムの検討

○鈴木 里佳、川島 孝則、千葉 殖幹

クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所

○1-3 ★ TLR4活性化ミクログリアにおける保護的性質発現に対する五苓散処置の影響

○神垣 真由美、櫻井 大悟、酒見 貴哉、兒玉 安史、中島 正光、石原 熊寿

広島国際大学薬学部薬学科

○1-4 ★ 補中益気湯はシスプラチン筋萎縮モデルマウスにおいて、マイクロRNA発現上昇を伴う遅筋分化を促進する

○関根 瞳¹、松本 千波¹、藤塚 直樹¹、最上 祥子¹、大西 俊介²、武田 宏司^{2,3}

¹株式会社ツムラ研究開発本部ツムラ漢方研究所、²北海道大学大学院薬学研究院分子細胞医薬学、

³カレス記念病院消化器内科

○1-5★ KAMPOmicsを活用した補中益気湯の作用機序探索

○松本 隆志¹、林 一己²、野村 城司²

¹株式会社ツムラ研究開発本部ツムラ先端技術研究所、

²株式会社FRONTEOライフサイエンスAI事業本部ライフサイエンスAI研究チーム

○1-6★ 歯周病原菌LPSによる炎症作用に対する大柴胡湯の効果

○古川 紗圭¹、富田 和男²、五十嵐 健人²、佐藤 友昭²

¹鹿児島大学歯学総合研究科、²鹿児島大学歯科応用薬理学分野

□頭発表2

8月23日(土) 10:10～11:10 C会場

座長：久保山 友晴（第一薬科大学薬学部）

矢部 武士（摂南大学薬学部複合薬物解析学研究室）

○2-1★ Exploration of New Medicinal Plants as Candidates for Neuron Network Repair in Alzheimer's Disease

○Permana Fahrizal¹、國吉 智子²、東田 千尋¹

¹Neuromedical Science, Institute of Natural Medicine, University of Toyama、²常盤植物化学研究所

○2-2★ 長期間植栽された大和牡丹中のペオノール含量

○西本 龍平¹、高松 雅美¹、谷手 紗也香¹、西原 正和¹、乾 貴幸²、北澤 尚²、
吉松 嘉代²、吉川 正人¹

¹奈良県薬事研究センター、²医薬基盤・健康・栄養研究所

○2-3★ Diosgeninによる軸索伸長に関する分泌性分子

○竹内 耕聖、陳 巧恩、東田 千尋

富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域

○2-4★ Diosgenin処置アストロサイトから分泌される軸索再伸長促進因子の探索

○速水 謙輔、楊 熙蒙、東田 千尋

富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学

○2-5★ Ephedra przewalskii Stapf. 由来の天然化合物によるSARS-CoV-2に対する抑制効果

○朱 曉嵐¹、エルサイード アビールモハメドアブデルファッターハ²、柿本 聖樹³、
杉本 幸子⁴、坂口 剛正²、小川 恵子¹

¹広島大学病院漢方診療センター、²広島大学ウイルス学講座、³広島大学地域医療システム学講座、

⁴順天堂大学薬学部創薬科学領域

○2-6★ 三大婦人漢方薬による皮膚色素沈着抑制効果の比較検討

○岡田 千佳¹、齋藤 凜佳¹、篠崎 優衣¹、田端 慶斗¹、横山 公紀¹、今 理紗子¹、
酒井 寛泰²、細江 智夫¹、五十嵐 信智¹

¹星薬科大学生体分子薬理学的研究室、²星薬科大学毒性学研究室

□頭発表3

8月23日(土) 16:05～17:05 C会場

座長：田嶋 公人（城西国際大学薬学部薬理学的研究室）

村上 一仁（東京理科大学薬学部）

○3-1★ LC-TOF-MSによるヘンナ2系統の成分比較

○濱 芽吹¹、安藤 広和¹、尾田 好美²、中嶋 聡一²、佐々木 陽平¹

¹金沢大学医薬保健学域薬学類、²NPR医薬資源研究所

○3-2 ★ 加味帰脾湯の薬物動態研究 – 血中及び脳中移行成分のターゲット及びノンターゲット分析 –

○瀧山 幹奈、松本 隆志、西山 光恵、西 明紀

株式会社ツムラ研究開発本部ツムラ先端技術研究所

○3-3 ★ 腸内細菌叢の変化による甘草含有成分の吸収への影響

○赤垣 恵太^{1,2}、石田 智滉³、佐川 喬也^{1,2}、丸山 拓実¹、石澤 栞⁴、水原 康晴⁴、
菅野 仁美⁴、西山 光恵⁴、常風 興平^{1,2}、浜田 幸宏^{1,2}

¹高知大学医学部附属病院薬剤部、²高知大学大学院、³名古屋市立大学薬学部、

⁴株式会社ツムラ研究開発本部ツムラ先端技術研究所

○3-4 ★ 辛夷清肺湯に配合される石膏エキスの *in vitro* ムチン産生抑制作用

○大木 萌子¹、牧野 利明^{1,2}

¹名古屋市立大学薬学部、²名古屋市立大学大学院薬学研究科

○3-5 ★ Potential novel therapeutics for Alzheimer's disease from the unused parts of medicinal plants.

○鄭 在媛、東田 千尋

富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域

○3-6 ★ Axonal protection by extracts of unused parts of medicinal plants in glaucoma mouse model

○蘭 佩瑜、東田 千尋

富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域

□頭発表4

8月23日(土) 17:05～18:08 C会場

座長：岩崎 克典（福岡大学薬学部臨床疾患薬理学教室）

福澤 素子（表参道福澤クリニック）

○4-1 ★ 緑内障性視神経症の視覚路再生に対する骨碎補成分の効果

○末上 亜理沙、東田 千尋

富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域

○4-2 ★ “地膚子”含有 momordin Ic の脂質吸収抑制作用

○高田 隆矢¹、竹田 翔伍³、下田 博司³、津雲 基光⁵、久保田 和孝⁶、山下 真行⁶、
松田 久司^{1,4}、森川 敏生^{1,2}

¹近畿大学薬学総合研究所、²近畿大学アンチエイジングセンター、³オリザ油化株式会社、

⁴一般財団法人生産開発科学研究所、⁵イーエステック京都、⁶京都有機化学研究所

○4-3 ★ 頸椎症性脊髄症における Acteoside の軸索修復作用

○坂瀬 きの、羽柴 圭悟、東田 千尋

富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域

○4-4 ★ ショウガ含有成分 gingerol 類の絶対立体配置の確認およびそれらのがん幹細胞に対する駆逐作用

○橋本 芽姫、高見 朋花、太田 智絵、田中 萌葉、松田 久司、月岡 淳子、中村 誠宏

京都薬科大学

○4-5 ★ 老化に伴い増加する骨髄由来免疫抑制細胞に対する人參養榮湯の抑制作用

○森永 真衣¹、足立 陽菜¹、川上 広宣¹、篠原 久明¹、嶋本 顕¹、清水 孝彦²、
道原 成和³、千葉 殖幹³、磯濱 洋一郎⁴、堀江 一郎¹

¹山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部薬学科、²国立研究開発法人国立長寿医療研究センター、

³クラシエ株式会社KPC 漢方研究所、⁴東京理科大学薬学部

○4-6 RSウイルス感染マウスにおける麻黄由来化合物の効果とそのメカニズム

○藤兼 亜耶¹、藤兼 亮輔²、瀬知 裕介³、橋本 龍太郎³、鍋島 茂樹¹

¹福岡大学医学部総合診療学講座、²福岡歯科大学基礎歯医学部細胞生物学講座、³福岡大学病院総合診療科

口頭発表5

8月24日(日) 9:20～10:20 C会場

座長：鈴木 朋子 (埼玉医科大学総合診療内科東洋医学科兼任)

松本 司 (医療創生大学薬学部)

○5-1 ★ 膵臓がんに対するクマザサ抽出液の抗がん作用

○吉岡 弘毅¹、浜中 順也^{1,2}、堀内 綾音³、山下 弘高³、松井 敦聡³、稲垣 直樹³、
堀口 兵剛¹

¹北里大学医学部、²名古屋市立大学医学部、³岐阜医療科学大学薬学部

○5-2 ★ 老化促進モデルマウスの加齢に伴う脳内の微弱な炎症の発生時期に関する検討

○早川 航平、伊藤 直樹、指田 佳菜子、柳澤 伶奈、日向 須美子

北里大学薬学部附属東洋医学総合研究所漢方臨床研究室

○5-3 ★ 加齢に伴う脳微弱炎症関連因子の脳組織での発現に対するnobiletin高含有陳皮配合香蘇散去陳皮エキスの効果

○指田 佳菜子¹、伊藤 直樹¹、早川 航平¹、柳澤 伶奈¹、吉田 雅昭²、日向 須美子¹

¹北里大学薬学部附属東洋医学総合研究所漢方臨床研究室、²小太郎漢方製薬株式会社

○5-4 ★ 末梢神経障害性疼痛の発症予防効果を示す用量の麻黄湯によるがん性疼痛及び腫瘍増殖に対する効果の解析

○山崎 智晴¹、遠藤 真理¹、黄 雪丹²、中森 俊輔²、小林 義典²、田辺 光男³、
元雄 良治⁴、伊藤 美千穂⁵、合田 幸広⁵、日向 須美子¹

¹北里大学薬学部漢方臨床研究室、²北里大学薬学部生薬学教室、³北里大学薬学部薬理学教室、⁴福井県済生会病院、

⁵国立医薬品食品研究所

○5-5 ★ 麻黄湯による担がんマウスのパフリタキセル誘発末梢神経障害性疼痛の発症予防効果の分子メカニズムの解明

○山川 達也¹、申 志容¹、遠藤 真理¹、黄 雪丹²、中森 俊輔²、小林 義典³、岩井 孝志³、
田辺 光男³、元雄 良治⁴、伊藤 美千穂⁵、合田 幸広⁵、日向 須美子¹

¹北里大学薬学部漢方臨床研究室、²北里大学薬学部生薬学教室、³北里大学薬学部薬理学教室、⁴福井県済生会病院、

⁵国立医薬品食品衛生研究所

○5-6 パフリタキセル誘発末梢神経障害性疼痛に対して麻黄湯が奏効した乳癌の3例

○元雄 良治

福井県済生会病院内科

座長：中森 俊輔（北里大学薬学部生薬学教室）

堀江 一郎（山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部生体防御学分野）

O6-1 生薬配合殺菌乳酸菌製剤SYSExのビフィドバクテリウム属細菌に及ぼす影響

○南 正明¹、平 雅代²、相澤 誠²

¹名古屋市立大学大学院医学研究科細菌学分野、²ジェーピーエス製薬開発部

O6-2 五苓散およびその構成生薬のリンパ管に対する作用

○条 美智子^{1,2}、Jerome Breslin²、柴原 直利³

¹富山大学和漢医薬学総合研究所薬用資源管理部門、

²Department of Molecular Pharmacology and Physiology, Morsani College of Medicine, University of South Florida、

³富山大学和漢医薬学総合研究所和漢医薬教育研修センター

O6-3 マウス酸分泌反応に対する大建中湯と人参湯の効果：カプサイシン受容体TRPV1とソマトスタチンの関与

○奥見 裕邦^{1,2,3}、田嶋 公人²、並木 隆雄³、堀江 俊治²

¹医療法人医方会奥見診療所、²城西国際大学薬学部薬理研究室、³千葉大学大学院医学研究院和漢診療学

O6-4 Diosgeninのアルツハイマー病モデルマウス脳内における正確な神経回路修復作用

○楊 熙蒙、東田 千尋

富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学領域

O6-5 カンキツを基原とする生薬を含有する漢方薬のうつモデル動物における血中BDNF濃度低下抑制効果

○中島 健輔¹、大神 正次¹、今泉 心¹、井上 紗希¹、本村 桃太郎¹、大磯 茂^{1,2}

¹長崎国際大学薬学部薬学科、²長崎国際大学大学院薬学研究科

O6-6 キイロショウジョウバエの老化における微細藻類の作用

○赤木 一考^{1,2}、高橋 悠河^{1,3}、中島 綾香⁴、小泉 桂一^{1,2}

¹富山大学和漢医薬学総合研究所未病分野、²富山大学未病研究センター、³富山大学薬学部薬学科、⁴株式会社ユーグレナ

ポスター発表

ポスター発表1

8月23日(土) 15:00～16:00 ポスター会場

座長：遠藤 真理（北里大学・薬学部・東洋医学総合研究所・漢方臨床研究室）

中嶋 聡一（NPR 医薬資源研究所）

P1-1 ★ COPDモデルマウスに対する人参養栄湯の有効性検討

○嶋田 裕己、杉野原 武史、道原 成和、千葉 殖幹

クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所

P1-2 ★ IL-13により誘導した気道上皮杯細胞の分化に対する清肺湯の抑制作用

○石橋 紀香¹、関谷 知樹²、村上 一仁¹、菅谷 柊³

¹東京理科大学薬学部応用薬理研究室、²和歌山県立医科大学薬学部医療薬剤学研究室、

³小林製薬株式会社ヘルスケア事業部

- P1-3 ★ 生細胞イメージングシステムを用いた panduratin A の膠芽腫細胞に対する抗がん作用の機序解明研究
○森 愛菜、金子 萌恵、太田 智絵、河合 柚佳、中村 誠宏
京都薬科大学
- P1-4 ★ 生細胞イメージングシステムを利用した細胞毒性を有する生薬川骨由来成分によるがん細胞の形態変化観察
○高橋 柚月、原 みなみ、太田 智絵、島津 知歩、齊藤 洋平、幸 龍三郎、中山 祐治、中村 誠宏
京都薬科大学
- P1-5 ★ 修治に伴うショウガの成分変化－糖類に対する影響－
○西殿 悠人、田中 謙、林 宏明
立命館大学薬学部
- P1-6 ★ 不安高感受性ラットにおけるエゾウコギエキス含有成分の抗不安様作用の検討
○宮崎 翔平¹、竹腰 英夫²、藤川 隆彦³
¹広島国際大学薬学部薬学科、²株式会社サン・クロレラ、³鈴鹿医療科学大学薬学部薬学科
- P1-7 ★ SARS-CoV-2 スパイクタンパク質による合胞体形成におけるペオニフロリンの抑制効果
○騎馬 由佳¹、谷川 尚¹、林 豪士²、横川 貴美¹、北村 雅史¹
¹城西大学大学院薬学研究科、²国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所

ポスター発表2

8月23日(土) 15:00～16:00 ポスター会場

座長：二宮 清文 (就実大学薬学部)
福井 裕行 (医療法人錦秀会)

- P2-1 ★ 老齡MASHモデルの疲労・うつ・意欲低下に対する人参養栄湯の治療効果
○高野 恭平、道原 成和、千葉 殖幹
クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所
- P2-2 ★ 真珠の筋肉老化抑制・改善作用
○木本 咲希、山本 花菜、長谷川 靖
室蘭工業大学大学院工学研究科
- P2-3 ★ ショウジョウバエ評価系を用いた *Agaricus brasiliensis* KA21 の卵巣老化への影響
○木曾田 千咲¹、赤木 一考^{2,3}、竹谷 皓規³、多田 敬典^{4,5,6}、元井 里奈⁷、元井 章智^{6,7}、小泉 桂一^{2,3}
¹富山大学大学院総合医薬学研究科、²富山大学和漢医薬学総合研究所未病分野、³富山大学未病研究センター、⁴至学館大学健康科学部栄養科学科、⁵国立長寿医療研究センター、⁶至学館大学健康科学研究所、⁷東栄新薬株式会社
- P2-4 ★ C2C12細胞のH2O2誘発酸化ストレスに対する漢方薬の保護効果
○朱 敏騏、山口 琢児、川上 善治、胡 愛玲、五十嵐 康、陸 静雅、LIU YUXIN、李 雪静、原田 佳尚、小林 弘幸
順天堂大学大学院医学研究科漢方先端臨床医学
- P2-5 ★ 慢性副鼻腔炎に対する治療としてマクロライド系抗菌薬から漢方薬に切り替えた重症心身障害児(者)の1例
○増田 智幸¹、丸山 真弓^{2,3}、清水 美香^{2,4}、須藤 明日香¹、飛田 理子¹、鶴田 悟郎¹、坂口 友理¹、関 ひろみ¹
¹東長野病院小児科、²東長野病院感染制御チーム、³東長野病院感染管理室、⁴東長野病院薬剤科

P2-6 ★ 舌撮影解析システムTIASを用いた、日本の色分類における舌質5色のL*a*b*評

○村上 綾^{1,2}、森田 智²、中口 俊哉³、鈴木 萌仁伽⁴、住野 彰英¹、速水 耕介¹、
勝野 達郎²、並木 隆雄⁵

¹横浜薬科大学食化学研究室、²千葉大学墨田漢方研究所、³千葉大学フロンティア医工学センター、

⁴千葉大学大学院融合理工学府、⁵国際医療福祉大学成田病院予防医学センター

P2-7 ★ 聴力低下患者に対する柴苓湯の効果についての後方視的研究

○道岡 永花、原田 佳尚、小林 弘幸

順天堂大学大学院医学研究科

ポスター発表3

8月23日(土) 15:00～16:00 ポスター会場

座長：奥見 裕邦（医療法人医方会奥見診療所）

村松 慎一（自治医科大学東洋医学部）

P3-1 ★ Adjunctive Chinese Medicine for Recurrent Crohn's Fistulas: A Case Study

○Huang KaiTi、蔡 嘉一

Chinese Medicine Department, Taichung Veterans General Hospital

P3-2 ★ A Case Report on TCM Intervention of Shortened Menstrual Cycle and Decreased Menstrual Volume

○Chen Ming-Keng、Chen Wan-Ling

台中荣民总医院伝統医学科

P3-3 ★ Pathways to Becoming a Traditional Chinese Medicine Physician in Taiwan

○張 正宜

Taichung Veterans General Hospital, Department of Traditional Medicine, Division of Acupuncture

P3-4 ★ Kampo Medicine in the US: a review of the top five most used Kampo Formulae in the United States

○Williams Nathan^{1,2}

¹Division of Pharmaceutical Care Sciences, Keio University、

²University of California San Francisco, Benioff Children's Hospitals

P3-5 A Comparative Perspective on the Integration of Traditional Medicine in Japan and Israel

○Klein Yonatan、吉野 鉄大、堀場 裕子、福永 興壱

慶應義塾大学医学部漢方医学センター

ポスター発表4

8月23日(土) 15:00～16:00 ポスター会場

座長：田原 英一（公立法人福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

矢久保 修嗣（日本歯科大学生命歯学部内科学講座）

P4-1 ★ 人參養榮湯の処方実態調査(第6報)：精神疾患・認知症患者とがん患者の比較

○長崎 茜¹、嶋田 沙織¹、田村 昌士²、新井 哲明²、本間 真人^{1,3}

¹筑波大学附属病院薬剤部、²筑波大学医学医療系精神医学、³筑波大学医学医療系臨床薬剤学

P4-2 ★ 乳がん治療のホットフラッシュに対し、東洋医学的な視点の介入から白虎加人參湯が有効であった2症例

○堀 慎太郎、谷川 浩司、鯉淵 寛之、稲垣 和幸

医療法人社団緑成会横浜総合病院

P4-3 ★ PGE₂産生は半夏によるイガイガと生姜を用いた修治によるその減弱には関与しない

○百武 陽一¹、能瀬 逸紀²、笛木 司^{2,3,4}、寺坂 和祥^{1,2}、牧野 利明^{1,2}

¹名古屋市立大学薬学部、²名古屋市立大学大学院薬学研究科、³マツヤ薬局、⁴東邦大学医学部

P4-4 ★ 防風通聖散の高齢マウスにおける脂肪細胞及び肝臓の線維化抑制作用

○菅谷 柊¹、松下 哲也¹、小森園 正彦¹、福原 淳範^{2,3}、小野寺 俊晴^{2,3}、下村 伊一郎²

¹小林製薬株式会社、²大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学、

³大阪大学大学院医学系研究科肥満脂肪病態学寄附講座

P4-5 ★ ドネペジルおよびリバスチグミンによる消化器症状および薬物動態に及ぼす六君子湯の影響

○坂元 瑠璃、木下 翔音、久保 智香、永塚 由佳、佐藤 雄己

福山大学薬学部薬学科臨床薬効解析学研究室

P4-6 ★ 溶解方法の違いによる医療用漢方エキス製剤のpHに関する研究

○稲垣 遼太¹、貝沼 茂三郎²、加藤 敦³

¹富山大学医学部医学科、²富山大学学術研究部医学系和漢診療学講座、³富山大学附属病院薬剤部

P4-7 ★ 漢方薬による薬剤性肺炎報告例の診断に重要な検査項目の課題および改善点

○中濱 翔希¹、石田 一成¹、小西 由芽⁴、樽屋 穂香⁴、金子 哲夫²、中島 正光³

¹広島国際大学薬学部医療薬学研究センター生薬漢方診療部門、²広島国際大学薬学部薬用植物園、

³広島国際大学薬学部生薬漢方診療部門・国立病院機構呉医療センター漢方診療科、

⁴広島国際大学薬学部生薬漢方診療部門

ポスター発表5

8月23日(土) 15:00～16:00 ポスター会場

座長：天倉 吉章 (松山大学薬学部)

及川 哲郎 (東京医科大学病院漢方医学センター)

P5-1 ★ 未だ意義が解明されていない漢方薬の再煎による煎じ液の香気特性の変化

○阿部 和希¹、中島 正光¹、木原 敦司²、塩田 桜子¹、金子 哲夫¹、笠岡 敏¹

¹広島国際大学薬学部薬学科、²観葉堂漢方医学研究所

P5-2 ★ オオバンガジュツ由来シクロヘキセニルカルコンpanduratin A類縁体の合成とがん幹細胞に対する駆逐作用

○藤川 遼大、岡本 莉奈、太田 智絵、吉谷 優奈、原 みなみ、中村 誠宏

京都薬科大学

P5-3 ★ Gamboge (ガンボージ、藤黄) に含有されるポリプレニルキサントンのコラゲナーゼ阻害活性

○井上 歩美¹、西村 晴¹、西 さくら¹、森川 実咲¹、萬瀬 貴昭¹、森川 敏生^{1,2}

¹近畿大学薬学総合研究所、²近畿大学アンチエイジングセンター

P5-4 ★ 腎陽虚証を呈する自然老化マウスの低体温および夜間頻尿に対する八味地黄丸の効果

○日高 葵、コウ ブンセン、李 峰、川島 孝則、千葉 殖幹

クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所

P5-5 ★ 月経困難症の疼痛に対する加味逍遙散の有用性検討

○下山 泰輝、青木 やよい、道原 成和、千葉 殖幹

クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所

P5-6 ★ 耳鳴りに対する柴蘇飲の有用性検討

○谷川 七海、川島 孝則、千葉 殖幹

クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所第二研究部薬理研究第二グループ

P5-7 ★ オオバゲッキツ葉部含有カルバゾール型アルカロイドの抗マラセチア菌作用について

○尾田 好美^{1,2,3}、松田 久司^{1,2,4}、森川 敏生^{2,4}、細木 るみこ^{2,5}、中嶋 聡一^{1,2,4}

¹NPR 医薬資源研究所、²日本ヘアケア天然素材研究協会、³N.T.H 研、⁴近畿大学薬学総合研究所、

⁵立命館大学薬学部薬学科

ポスター発表6

8月24日(日) 14:00～15:00 ポスター会場

座長：高山 健人（昭和医科大学薬学部）

中嶋 聡一（N P R 医薬資源研究所）

P6-1 ★ カギカズラ含有インドールアルカロイド類の効率的生産を目指した植物組織培養研究

○荒木 康佑、島居 美帆、太田 智絵、月岡 淳子、中村 誠宏

京都薬科大学大学院薬学研究科

P6-2 ★ 植物組織培養を用いたヒガンバナ由来アルカロイド生産法の開発研究

○山内 善千夏、清水 晴志、原 みなみ、太田 智絵、月岡 淳子、中村 誠宏

京都薬科大学

P6-3 ★ 水耕栽培によるセンブリの効率的な生産方法の検討

○佐々木 将太郎¹、熊内 雅人¹、福田 陽一²、森川 敏生³、赤井 周司⁴

¹三進金属工業株式会社戦略的基盤研究センター、²いなり天産物研究所、³近畿大学薬学部総合研究所、⁴大阪大学

P6-4 ★ タンジン (*Salvia miltiorrhiza*) 細胞に対し cryptotanshinone 産生促進作用を示す内生真菌代謝産物の探索

○濱井 美歩、月岡 淳子、太田 智絵、中村 誠宏、松本 崇宏

京都薬科大学薬学部

P6-5 ★ 人參養栄湯及び加味帰脾湯の rotenone によるミトコンドリア機能障害に伴う神経突起伸長抑制への影響

○永松 拓海¹、窪田 香織^{1,2}、岩元 聡祐¹、篠倉 菜緒¹、渡辺 拓也¹、藤川 理沙子¹、
桂林 秀太郎¹、岩崎 克典¹

¹福岡大学大学院薬学部薬学研究科、²国際医療福祉大学

P6-6 ★ 漢方処方の科学的解析 (第51報) 麻黄配合漢方処方投与後の血中エフェドリン系アルカロイド濃度 (その4)

○神谷 柚奈、田中 愛弓、今田 佳那、村上 香菜、日坂 真輔、能勢 充彦

名城大学薬学部

P6-7 ★ 漢方処方の科学的解析 (第50報) 甘草配合漢方処方投与後の血中グルチルレチン酸濃度 (その4)

○藤井 さくら、大田 ひかり、土屋 俊平、加藤 明日香、永田 久美子、日坂 真輔、
能勢 充彦

名城大学薬学部

ポスター発表7

8月24日(日) 14:00～15:00 ポスター会場

座長：佐藤 雄己（福山大学薬学部薬学科臨床薬効解析学研究室）

村上 一仁（東京理科大学薬学部）

P7-1 ★ 新規免疫活性化物質としてのクロレラ煎じ液由来ナノ粒子の開発

○青山 音哉¹、平石 亜希¹、犬嶌 明子²、江崎 祥大³、野口 直人³、菅野 敏博³、
橋本 剛佑⁴、赤木 一考⁵、小泉 桂一⁵

¹富山大学大学院総合医薬学研究科、²金沢医科大学医学部腫瘍内科学、³クロレラ工業株式会社研究開発部、

⁴富山大学未病研究センター、⁵富山大学和漢医薬学総合研究所未病分野

P7-2 ★ 漢方処方の科学的解析(第48報) 即時型アレルギー性皮膚炎モデルに対する漢方方剤の抗アレルギー作用

○滝尾 侑生、原 みのり、日坂 真輔、能勢 充彦

名城大学薬学部

P7-3 ★ 漢方処方の科学的解析(第49報) マウス接触性皮膚炎モデルにおける消風散の抗アレルギー作用(その2)

○今井 丈能、田瀬 史佳、鈴木 聖吾、日坂 真輔、能勢 充彦

名城大学薬学部

P7-4 ★ 防己黄耆湯は3T3-L1細胞の脂肪細胞分化における炎症反応を制御する

○羅 一、胡 愛玲、陸 静雅、Yuan wenshu、山口 琢児、川上 善治、五十嵐 康、
原田 佳尚、小林 弘幸

順天堂大学大学院医学研究科漢方先端臨床医学

P7-5 ★ 苦参(*Sophora flavescens* Aiton, 根)に含有されるプレニルフラボノイドの抗炎症作用

○西川 勝悟¹、山田 遥己¹、中村 萌笑¹、高田 隆矢¹、森川 敏生^{1,2}

¹近畿大学薬学総合研究所、²近畿大学アンチエイジングセンター

P7-6 ★ 感冒後の疲労倦怠感に対する補中益気湯の有用性検討

○鈴木 海渡、日高 葵、鈴木 里佳、川島 孝則、千葉 殖幹

クラシエ株式会社薬品カンパニー漢方研究所

P7-7 ★ ダイオウが配合されている漢方煎じ薬中のセンノシドA, B量の定量

○井口 巴樹¹、山田 弘志^{1,2}、渡邊 そよか¹、橘 隆二²、三巻 祥浩¹

¹東京薬科大学薬学部薬学科漢方資源応用学教室、²八王子薬剤センター

ポスター発表8

8月24日(日) 14:00～15:00 ポスター会場

座長：伊藤 亜希（横浜薬科大学漢方薬学科）

中村 智徳（慶應義塾大学薬学部）

P8-1 Keap1-Nrf2シグナルを介したミトコンドリア機能賦活作用を持つ漢方薬の探索

○窪田 香織、相良 明音、庭瀬 くるみ、前田 晴菜、武藤 光哉、柴田 健太郎、齊藤 秀俊
国際医療福祉大学福岡薬学部薬学科

P8-2 レンギョウの化粧品素材応用を目指した皮膚バリア機能に対する機能性評価

○篠原 健志

クラシエ株式会社ウェルビーイングリサーチセンター

- P8-3 生姜半夏湯を原典に基づき煎じた際の6-ギンゲロール濃度の検討
○金子 彰¹、秋葉 秀一郎¹、畝田 一司¹、古川 直幸¹、渡辺 均^{2,3}、三瀧 忠道^{1,2}、
田原 英一¹
¹福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座、²一般社団法人日本薬用機能性植物推進機構、
³千葉大学環境健康フィールド科学センター
- P8-4 麻黄湯構成生薬エキスにおけるSARS-CoV-2由来酵素群の*in vitro*阻害効果について
○北村 雅史¹、谷川 尚¹、林 豪士²、騎馬 由佳¹、鎌内 等^{1,3}、鈴木 龍一郎¹、安藤 広和⁴
¹城西大学大学院薬学研究科、²国立健康危機管理研究機構国立感染症研究所、³武蔵野大学薬学部、
⁴金沢大学医薬保健研究域薬学系
- P8-5 伝統医学領域でのISO国際標準のデータベースの開発
○牧野 利明¹、河野 徳昭²、新井 一郎³、新原 寿志⁴、森田 智⁵
¹名古屋市立大学大学院、²医薬基盤・健康・栄養研究所、³日本薬科大学、⁴鈴鹿医療科学大学、⁵千葉大学

ポスター発表9

8月24日(日) 14:00～15:00 ポスター会場

座長：江頭 伸昭（和歌山県立医科大学薬学部）
嶋田 沙織（筑波大学附属病院薬剤部）

- P9-1 半夏瀉心湯のヒト大腸癌細胞株DLD-1およびSW480に対する増殖抑制作用
○林 云海¹、陸 静雅¹、胡 愛玲¹、山口 琢児¹、五十嵐 康¹、川上 善治¹、原田 佳尚^{1,2}、
LIU YUXIN¹、岩澤 卓弥^{3,4}、小林 弘幸¹
¹順天堂大学大学院医学研究科漢方先端臨床医学、²順天堂大学医学部脳神経外科、
³順天堂大学静岡災害医学研究センター、⁴東洋大学ライフノベーション研究所
- P9-2 鉱物生薬類による生薬湯液への影響
○杉原 数美、長尾 成駿、田村 幸太郎、本永 真須美、田山 剛崇、金子 哲夫、中島 正光
広島国際大学薬学部
- P9-3 大棗・酸棗仁に含まれるアルカロイドの成分探索並びに漢方薬に含まれるアポルフィン
アルカロイド量について
○平田 佳之、宇藤 春香、波片 志保里、谷口 雅彦
大阪医科薬科大学薬学部
- P9-4 日本薬局方外生薬規格収載候補生薬タンチクヨウ（淡竹葉）の基原について
○丸山 卓郎¹、吉田 雅昭²、豊岡 寛美²、横倉 胤夫²、山本 豊³、高尾 尚代³、
小栗 一輝⁴、山路 弘樹⁴、渡邊 将人⁵、清水 聖子⁶、鈴木 淳子⁶、小松 かつ子⁷、
川原 信夫^{8,9}、高野 昭人⁸、酒井 英二¹⁰、山路 誠一¹¹、中嶋 順一¹²、河野 徳昭⁹、
徳本 廣子¹、増本 直子¹、伊藤 美千穂¹
¹国立衛研、²日本漢方生薬製剤協会、³日本生薬連合会、⁴東京生薬協会、⁵熊本大学薬学部、
⁶東京都健康安全研究センター、⁷富山大学和漢医薬学総合研究所、⁸牧野植物園、
⁹医薬基盤・健康・栄養研究所・薬用植物資源研究センター、¹⁰岐阜薬科大学、¹¹日本薬科大学、¹²日本大学薬学部
- P9-5 六君子湯と四君子湯における生姜・大棗の先煎が成分抽出に与える影響
○植村 文哉、小西 真央、宗 迦南、柴原 直利
富山大学和漢医薬学総合研究所和漢医薬教育研修センター
- P9-6 種々の生薬抽出エキスのインスリン様糖消費亢進活性
○二宮 清文¹、山本 優雨¹、森川 敏生²
¹就実大学薬学部、²近畿大学薬学総合研究所

座長：元雄 良治（福井県済生会病院内科・集学的がん診療センター）

吉野 鉄大（慶應義塾大学医学部漢方医学センター）

P10-1 構成生薬単味の精油より低濃度で示された半夏厚朴湯精油の摂食促進作用に関する報告

○小川 鶴洋、森永 紀

第一薬科大学薬学部漢方薬学科

P10-2 カボス果皮による軸索伸長および記憶向上作用

○久保山 友晴¹、小川 鶴洋²、佐藤 優衣¹、中野 彩結¹、前原 晃治朗¹、大渡 勝史¹、森永 紀²

¹第一薬科大学薬学部生薬学分野、²第一薬科大学薬学部和漢薬物学分野

P10-3 辛夷清肺湯が有効であった外傷を契機に頭痛を訴えた9歳男児例

○光藤 尚¹、岡田 多恵¹、斉藤 晶^{1,3}、大澤 威一郎⁴、荒木 信夫²、大山 彦光²、鈴木 朋子¹

¹埼玉医科大学東洋医学科、²埼玉医科大学脳神経内科、³和光耳鼻咽喉科、⁴埼玉医科大学放射線科

P10-4 ヒト鼻腔粘膜上皮細胞へのインフルエンザウイルス感染に対する麻杏甘石湯の効果に関する研究

○菊地 章子、高山 真、石井 正

東北大学大学院医学系研究科漢方・統合医療学共同研究講座

P10-5 ゼブラフィッシュ新規水槽試験を用いた冬虫夏草の抗不安作用の評価

○島田 康人^{1,2}、新海 拓郎^{2,3}、中井 美早^{2,3}、奥西 遥香⁴、臧 黎清^{2,3}、深田 一剛^{2,5}、勝崎 裕隆^{2,4}、西村 訓弘^{2,3}

¹三重大学大学院医学系研究科、²三重大学ゼブラフィッシュリサーチセンター、

³三重大学大学院地域イノベーション学研究科、⁴三重大学大学院生物資源学研究科、⁵ロート製薬株式会社

P10-6 アベマシクリブによる下痢に黄連湯が有効であった乳癌の2症例

○近藤 奈美、藤本 章博、大原 正裕、大崎 昭彦

埼玉医科大学国際医療センター乳腺腫瘍科

TKM編集委員会企画

TKM編集委員会企画

8月24日(日) 15:05～16:05 B会場

オーガナイザー：貝沼 茂三郎（富山大学医学部和漢診療学講座）
天倉 吉章（松山大学薬学部）

Traditional & Kampo Medicine ～学術誌発展に向けた情報共有とお願い～

TKM-1 Editor-in-Chief Clinical Area, 今年度の日東医での発表内容

貝沼 茂三郎
富山大学医学部和漢診療学講座

TKM-2 Editor-in-Chief Basic Area

天倉 吉章
松山大学薬学部

TKM-3 水チャネルアクリンを標的とした五苓散の薬理作用：血管新生と腸管粘膜バリア機能への影響

村上 一仁、磯濱 洋一郎
東京理科大学薬学部応用薬理学研究室

ノーベル平和賞受賞者からのメッセージ

ノーベル平和賞受賞者からのメッセージ

8月24日(日) 13:17～13:35 A会場

箕牧 智之
日本原水爆被害者団体協議会代表委員
広島県原爆被害者団体協議会理事長

座長：松浪 勝義（広島大学大学院医系科学研究科生薬学教授）
清水 壽一郎（広島国際大学学長）

漢方で体を整える！コロナの後遺症や体質へのアプローチ

「今こそ知りたい漢方のチカラ」～病気・体質・セルフケアに役立つ専門医が語る実践知識～

中島 正光

広島国際大学薬学部生薬漢方診療学部門教授／国立病院機構呉医療センター漢方診療科

I. 「コロナ感染症と後遺症を考える」～西洋医学と漢方医薬学でひも解く治療～

1 西洋医学からみた新型コロナウイルス感染症

二木 芳人

昭和医科大学名誉教授

2 新型コロナウイルス感染症のステージに合わせた漢方治療

高山 真

東北大学病院総合地域医療教育支援部（総合診療科・漢方内科）准教授

II. 「朝起きられない!! 気象病!! それ、フクロウ型体質（夜型体質）かも?」

1 フクロウ型体質の漢方治療の導入編

光野 彩子^{1,2,3,4,5}、橋本 直樹^{2,3,6}、久保 恵^{2,7}、甲斐 広久⁴、中島 正光^{2,3,8}

¹津田産婦人科クリニック、²国立病院機構呉医療センター漢方診療科、³太田川病院漢方診療センター、

⁴甲斐内科・漢方内科クリニック、⁵安田病院産婦人科、⁶北広島町八幡診療所、⁷久保整形外科内科、

⁸広島国際大学薬学部生薬漢方診断学部門

2 フクロウ型体質の漢方治療の応用編

恵紙 英昭、田中 聡子、山下 大輔、亀尾 順子、本岡 真紀子、薬師寺 和昭、上松 章子

久留米大学医療センター病院長／先進漢方治療センター